

# ガスBF風呂釜

給湯・シャワー付タイプ

31-696/697型  
698/699型

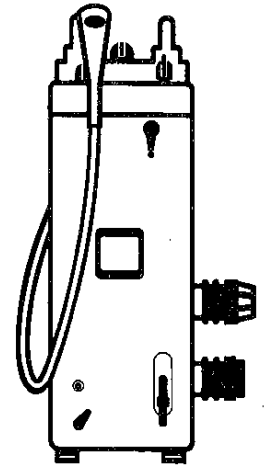
型式名 RBF-65ND

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社 〒550 大阪市西区千代崎3-2-95 TEL(06) 586-3200  
南部支社 〒590 堺市住吉橋町2-2-19 TEL(0722)38-1131  
北部支社 〒569 高槻市藤の里町39-6 TEL(0726)71-0361  
東部支社 〒578 東大阪市稲葉2-3-17 TEL(0729)62-1131  
兵庫支社 〒650 神戸市中央区東川崎町1-8-2 TEL(078)360-3100  
京都支社 〒604 京都市中京区烏丸御池梅屋町358 TEL(075)231-8151  
奈良支社 〒631 奈良市学園北2-4-1 TEL(0742)44-1111  
和歌山支社 〒640 和歌山市本町1-5 TEL(0734)31-2481  
兵庫西支社 〒670 姫路市神屋町4-8 TEL(0792)85-2221  
豊岡支社 〒668 豊岡市三坂町6-57 TEL(0796)23-2221  
湖南支社 〒525 草津市追分町宇荒堀680-1 TEL(0775)62-5311  
彦根支社 〒522 彦根市大東町12-11 TEL(0749)22-3131  
(長浜営業所) 〒526 長浜市南呉服町3-4 TEL(0749)62-7171  
本社ガスビルサービスセンター 〒541 大阪市中央区平野町4-1-2 TEL(06) 202-2221

大阪ガス株式会社

## 取扱説明書



おねがい

ガスくさいときは、ガス元せんを閉め、窓を全開にして（火気に注意して）  
大阪ガス支社、サービスセンターにご連絡ください。

 大阪ガス

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの  
うえ、正しくお使いください。なお、ご不  
明な点があればお買い求めの販売店にお問  
い合わせください。

## ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスBF風呂釜(給湯・シャワー付)をお求めいただきましてまことにありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保存してください。

## もくじ

● 特長・機能のご紹介	1
● 必ずお守りください	2
● 各部の名まえと扱いかた	5
● 初めてお使いいただくときに	6
● 使用方法	7
● 凍結予防のしかた	13
● 点検・お手入れ	14
● 故障かな?と思ったら	15
● 寸法図	17
● 仕様	19
● 保管とアフターサービス	20

# 特長・機能のご紹介

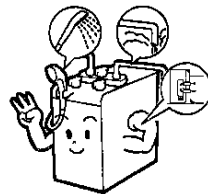
## ● 空気を汚さず快適です。

燃焼に必要な空気を屋外から取り入れ、排気も屋外へ。  
浴室内の空気を使いません。



## ● 1台で3役。

この風呂釜は給湯器を内蔵していますので、追いだし・シャワー・あがり湯と1台3役の働きをします。また、能力切替と湯温調節装置とで、経済的な湯かげんができます。



## ● お好みの湯温にできます。

シャワー・あがり湯は、湯温調節つまみと能力切替つまみの組み合わせでお好みの湯温に調節できます。(9ページをご覧ください。)

また、シャワーと給湯の切替はワンレバー操作です。  
※シャワーと給湯は同時に使えません。



## ● 耐久性にすぐれています。

外装に耐久性のあるステンレスを使用しています。



## ● 風呂を沸かすときは、水からよりもお湯(出湯管から浴そうへ給湯する)からの方が速く沸きます。



# 必ずお守りください

## ■ガスの種類を確かめてください。

- 器具前板に貼付されている銘板の表示以外のガスでは使用しないでください。

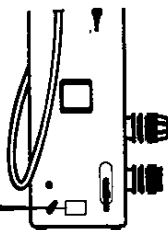
※ガスの種類には都市ガス13種類とLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。

都市ガス用13A

この部分を必ずご確認ください。

銘板

形式の呼び  
ガスの種類およびグループ  
ガス消費量  
製造年月および製造番号  
製造業者名



## ■用途についてのご注意

- 風呂の追いだし、およびシャワー・あがり湯・給湯以外の用途には使用しないでください。
- 器具内に長時間たまった水やお湯は、飲んだり調理に使用したりしないでください。

## ■補助用具についてのご注意

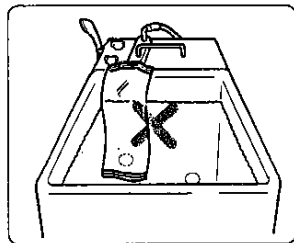
- この器具の純正部品以外は使わないでください。
- 水圧の低い地域では泡沫水栓を使わないでください。
- 市販の湯ざめ防止器などを取り付けて使わないでください。（風呂釜の寿命を短くすることがあります。）

## ■空だきのご注意

- 追いだしをするときは、浴そうに水（またはお湯）が湯当りの上10cm以上あることを確かめてください。
- 浴そうの排水栓は水漏れのないよう、しっかり差し込んでください。

## ■入浴時のご注意

- 追いだし中や追いだし後は、浴そう水の上部と下部には相当な温度差があります。入浴時にはじゅうぶんかきまぜてください。
- 浴そうの上下の循環口をタオルなどでふさがないでください。循環口をふさがますと循環不良となり、追いだしができません。

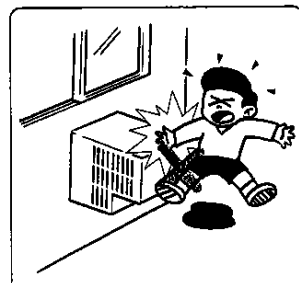


## ■入浴剤のご使用は

- イオウ、酸、アルカリをふくんだ入浴剤や洗剤は、熱交換器が腐食する原因となるものがありますので入浴剤等のご注意文をじゅうぶんご参照ください。

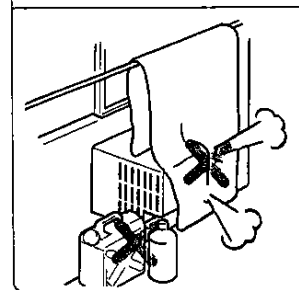
## ■やけどのご注意

- 使用中および使用直後は給排気筒が高温になっていますので、絶対に手をふれないでください。特に小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。



## ■火災予防について

- 屋外の給排気筒の上や、周囲には燃えやすいもの（紙、カーテン、ポリバケツ、ゴミ箱、揮発油など）を絶対においたり、近づけたりしないでください。又、洗たく物やビニールなどでふさがないでください。

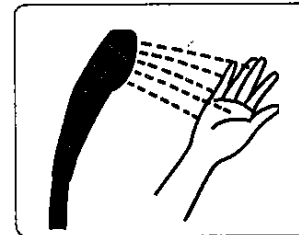


## ■浴室の排水についてのご注意

- 浴室の排水に気をつけて器具が水につからないようご注意ください。

## ■出湯についてのご注意

- 出湯管（蛇口）にゴムホースやビニールホースを接続して他所へ給湯することは避けてください。
- シャワーを使用されるときは、手で湯温を確認してからお使いください。
- シャワーホースは折り曲げてご使用にならないよう注意してください。



## 必ずお守りください

### ■凍結予防について

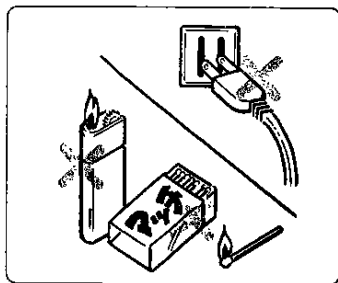
- 冬期は寒冷地だけでなく暖かい地方でも急な寒波のため器具および配管内の水が凍って、器具や配管を破損することがあります。
- 詳しくは13ページの「凍結予防のしかた」をご覧ください。

### ■日常の点検、お手入れ

- 日常の点検、お手入れは必ず行ってください。
- 詳しくは14ページの「点検・お手入れ」をご覧ください。

### ■ガス事故防止

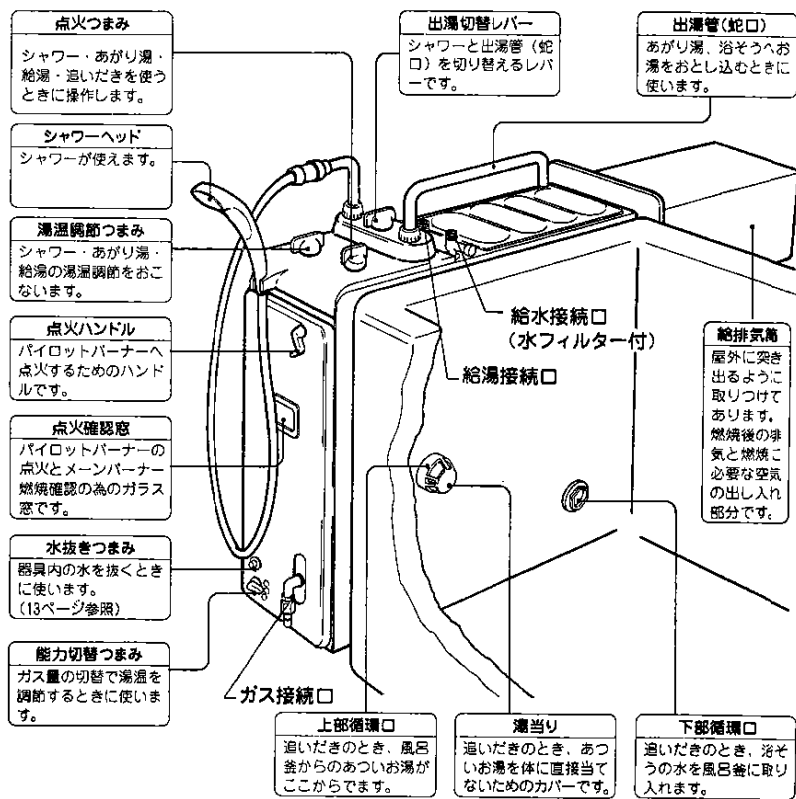
- 使用後は必ずパイロットバーナーを消してください。引き続きご使用になるとき以外はガス元栓も必ず閉めてください。
- 火をつけたままで就寝、外出は絶対にしないでください。
- ガス漏れに気づいたときはすぐに使用をやめてガス元栓を開き、お買い求めの販売店または最寄りの大阪ガスへご連絡ください。



**ご注意** 大阪ガスの係員が処置するまでは火をつけたり、電源プラグの抜き差しや近くの電気器具の「入・切」を絶対にしないでください。

- 万一異常と思われるとき(使用中に異常音のするとき等)はそのままお使いにならず、直ちにガス元栓・給水元栓を開き使用を中止してください。(15ページの「故障かな?と思ったら」の項をお読みください。)

## 各部のなまえと扱いかた



本図は31-696型を示します

### 31-697型の場合

- 給水接続口・給湯接続口が本図より位置が逆になります。
- 出湯管(蛇口側)とシャワー側が本図より位置が逆になります。
- 能力切替つまみが逆になります。
- 上部循環口は、後側になります。

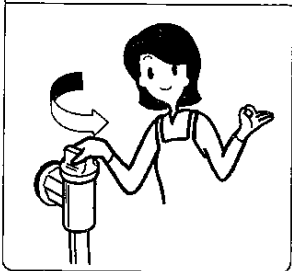
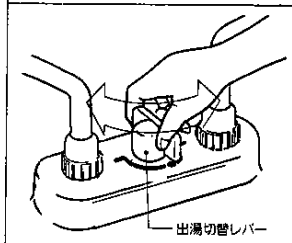
# 初めてお使いいただくときに

- この風呂釜は、給湯機能付です。水から沸かすより出湯管でお湯はりしてから、追いきましてご使用ください。

**ご注意** 風呂の追いきができるのは浴槽のお湯(または水)が満当りの上10cm以上ある場合に限りです。

## ●ご使用前の準備と確認

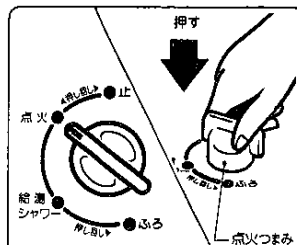
- 1 水抜きつまみ が閉まっているか確認してください。
- 2 給水元栓を全開にしてください。
- 3 ガス元栓は閉じたままで、出湯切替レバー を右及び左へいっぱい回し、シャワー・出湯管の各々から水であることを確認してください。
- 4 出湯切替レバー を真ん中までもどし、給水配管部より水漏れがないか確認してください。
- 5 点火つまみ が 止 の位置にあることを確かめてガス元栓を開けてください。



# 使用方法

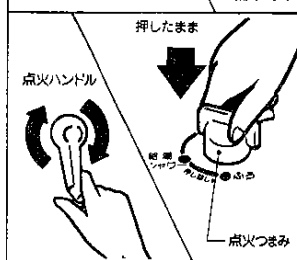
## ●パイロットバーナーの点火

- 1 点火つまみ を押したまま左へ回し、「点火」の位置に合わせます。

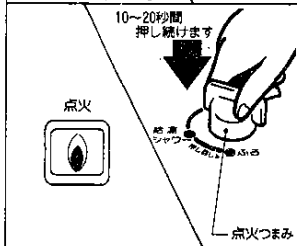


- 2 「点火」の位置で 点火つまみ を押したまま、 点火ハンドル を右へ数回、回しますとパイロットバーナーが点火します。

**ご注意** はじめて使用される場合はガス管等に空気が溜っていますので、1回で点火しない場合があります。このときは、パイロットバーナーが点火するまで 点火つまみ を押したまま で 点火ハンドル を右へ回してください。



- 3 点火確認窓からパイロットバーナーの点火を確かめて、そのまま約10~20秒間 点火つまみ を押し続けます。



- 4 押している手を離してもパイロットバーナーが点火していることを確認してください。

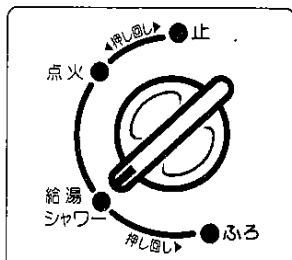
**ご注意** 点火つまみ を押している時間が短かったり、押しかたが弱いと、手を離したときにパイロットバーナーが消えることがあります。そんなときは、もう一度②・③の操作をやり直してください。



# 使用方法

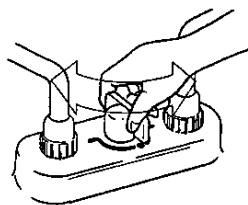
## ●給湯・シャワーの使い方

1 点火つまみを「給湯・シャワー」の位置に正しく合わせます。



2 出湯切替レバーを「右」または「左」へいっぱいに戻します。

● 点火音がして出湯管又はシャワーよりお湯がでます。



ご注意

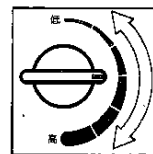
- 追いきしながら給湯・シャワーは使えません。
- はじめにでるお湯はぬるく、断続して使用する場合はあついお湯がでますから、特にシャワーを使用されるときなど、出はじめのお湯を直接身体にかけず、手などで確認し、湯温が安定してからご使用ください。
- 断水後は、水道配管中にエアが入り、そのまま使用されるとお湯が沸騰することがありますので、一度水を流し、エアが抜けたことを確認してからご使用ください。

ご注意

シャワー使用中に給湯配管先でお湯を使いますと、シャワーの湯量が変化し、快適なシャワーが使えませんがなるべくさけてください。

3 湯温を調節します。

(1) 湯温調節つまみで湯温を調節します。



● 「高」に回すと湯量が減ってあつくなります。



● 「低」に回すと湯量が増えてぬるくなります。



「低」で1分間に約8ℓのお湯が、「高」で約3ℓのお湯がでます。

① 湯温調節は、必ず湯温調節つまみで行ってください。出湯切替レバーでの湯量の調節はしないでください。



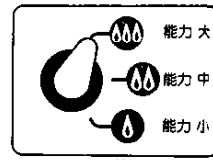
② 湯温調節つまみは同じ位置につまみを合わせても、水温や水圧の変動により湯温が変わる場合がありますので、湯温を確かめてからご使用ください。



(2) 能力切替つまみで湯温を調節します。

季節によって水温が変わると、湯温調節つまみではお好みの温度が得られないことがあります。湯温調節つまみを「低」にしても、お湯があつすぎたり、「高」にしてもあつくならないときは、能力切替つまみを回して調節します。

水温高い



能力切替つまみ

水温低い



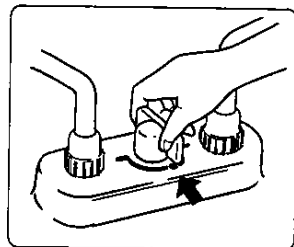
能力切替つまみは必ず 能力大・能力中・能力小 のいずれかの位置(3段階)でお使いください。

つまみを 能力大 と 能力中 と 能力小 の途中で使用しないでください。

## 使用方法

- 4 止めるときは「出湯切替レバー」を真ん中まで戻します。

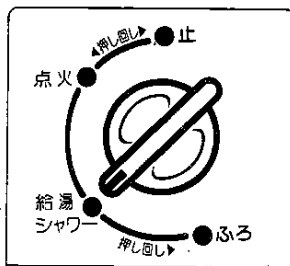
●お湯が止まります。パイロットバーナーは点火しています。



## ● 給湯配管してある給湯栓での使い方

(この風呂釜から給湯配管(別途工事)して、台所や洗面所でもお湯が使えます。)

- 1 「点火つまみ」を「給湯・シャワー」の位置に正しく合わせます。

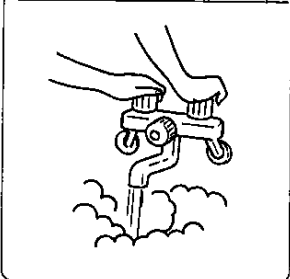


- 2 使用する場所の給湯栓をあければ、お湯がでます。

ご注意



- 浴室以外でお湯をご使用になる場合、お湯がでてくるまで時間がかかります。
- 浴室以外でお湯を使用中に浴室のお湯がシャワーを使いたいときは、それぞれのつまみをあければ使えますが湯量は減ります。
- 混合水栓で使用される場合、給水側を出し過ぎるとお湯にならないことがあります。
- 追いだきしながら、給湯・シャワーは使えません。

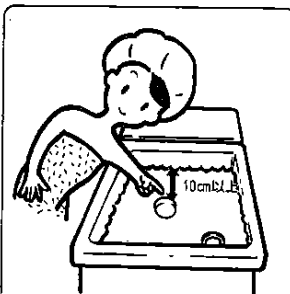


## ● お風呂を沸かす場合(追いだき)

■浴そうへ水を入れてから沸かすより、出湯管でお湯はりしてから沸かすほうが早く沸きあがります。

- 1 点火前に浴そうの水(またはお湯)が、湯当りの上10cm以上あることを確かめてください。

●浴そうの排水栓は、水漏れのないようしっかり差し込んでください。



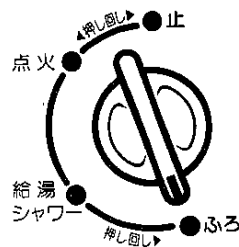
- 2 「点火つまみ」を押しながら「ふろ」に合わせます。

●点火音が生じて追いだきを始めます。

ご注意



お湯(または水)が少ないと空だき状態となり器具の寿命を短くします。この状態を長く続けると危険です。水位には特にご注意ください。



ご注意



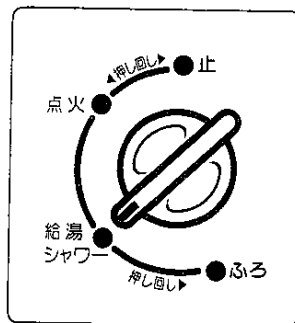
給湯・シャワーを使用中「ふろ」に合わせると、給湯・シャワーが水になります。

## 使用方法

- ③ 追いだきを止めるときは「点火つまみ」を「給湯・シャワー」または「点火」の位置に合わせます。

- 追いだきを停止します。

■あとでお湯を使う場合は「給湯・シャワー」の位置にしておくことすぐ使用でき便利です。



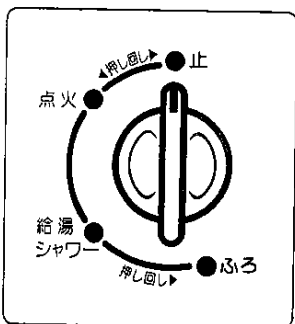
## ●ご使用後

- ① 出湯切替レバーを真ん中に戻します。

- 給湯配管先の給湯栓を確実に閉めてください。

- ② 「点火つまみ」を押しながら「止」に戻します。

- パイロットバーナーが消火します。



### ご注意



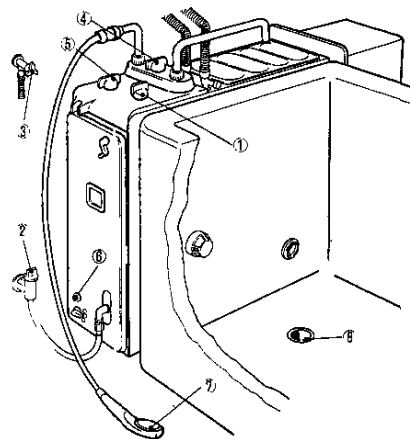
- 消火したことを「点火確認窓」から確かめてください。
- 入浴がすんでおやすみになる前、お出かけのときはガス元栓、給水元栓も必ず閉めてください。

## 凍結予防のしかた (暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください。)

冬期は暖かい地方でも急な寒波による凍結のため器具や配管が破損することがあります。破損した場合、高額な修理費用がかかる場合があります(有償)。設置場所の温度が氷点下になり凍結のおそれのある時は、次の方法で予防処置をおこなってください。

### ●器具内の水を抜く方法 (入居前や長期不在の場合も同じ操作をしてください。)

- Ⅰ 点火つまみ①を「止」の位置に戻します。
- Ⅱ ガス元栓②・給水元栓③を開めます。
- Ⅲ 出湯切替レバー④を出湯管(蛇口)側にします。  
(台所・洗面所などに給湯配管している場合は配管先の給湯栓も全開にします。)
- Ⅳ 湯温調節つまみ⑤を「低」に回し、水抜きつまみ⑥を左に回してゆるめ器具内の水を抜きます。
- Ⅴ シャワーヘッド⑦をハンガーからはずし、床面まで下げシャワーホース内の水を抜きます。
- Ⅵ 浴そうの排水栓⑧を抜き、浴そうの水を抜きます。
- Ⅶ 次に使用するときには水抜きつまみ、給湯先の給湯栓(給湯配管している場合)を閉め、ガス元栓、給水元栓を全開にし、出湯切替レバーを出湯管(蛇口)側に回して水のである事を確認してから操作してください。



### ●水を流しっ放しにする方法 (この方法は給水配管の凍結予防ができます。)

- Ⅰ 点火つまみ①を「止」の位置にし、ガス元栓②を開めます。
- Ⅱ 出湯切替レバー③を出湯管(蛇口)側にします。
- Ⅲ 給水元栓④で水を1分間約200cc(牛乳ビン1本ぐらい)流れるよう調節し、流しっ放しにしてください。



- 上記の方法をしないで、器具が破損した場合は保証期間内でも有償です。
- 凍結したまま使われますと、器具に異常を生ずる場合があります。凍結が溶けた後、水漏れがないのをご確認の上、ご使用ください。



# 点検・お手入れ

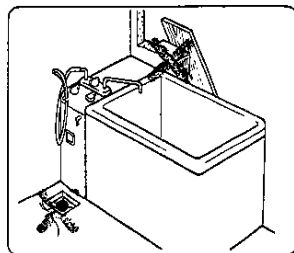
- 点検・お手入れの前に必ずガス元栓を閉じ、器具が冷えてからおこなってください。
- 安全装置および、ガス通路部分は絶対に分解しないでください。

## ●点検

- ゴム管がいたんでいないか時々点検して早目に交換してください。ガス接続部からガス漏れしていないか時々点検してください。
- 給水接続口の水フィルターを時々掃除してください。
- 外壁に突き出した給排気筒の給気口・排気口をふさぐようなぞうきん・板などがいないか点検してください。
- 浴室内の排水口を詰まらせないように常に水はけが良くなるよう時々掃除してください。

### 定期点検のおすすめ

安心して、より長くご使用いただくために定期点検をおすすめします。お買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。



## ●お手入れ

### ①外観の掃除

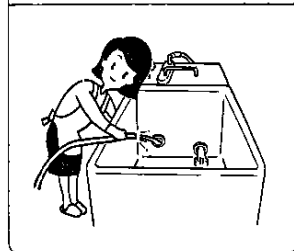
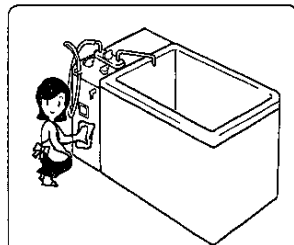
- やわらかい布に中性洗剤をつけて軽く拭いてください。(ステンレスでもさびることがあります。金属性のヘアピン、カミソリ、おもちゃ、金属片等を置いたままにしておきますと、さびの原因となります。万一さびが浮き出た場合は乾いた布で拭き取ってください。そのまま放置しますと、さびは進行していきますのでご注意ください。金属タワシやワイヤブラシでごすらないでください。)
- 浴槽やタイルのみがき用薬品をご使用のとき、器具本体に原液が附着すると、腐食を著しく促進させますのでご注意ください。

### ②風呂釜内の掃除

上部循環口の湯当りをはずし循環口へ水道からのホースを近づけ、先をつまんで勢いよく水をだします。上・下の循環口を交互に水洗いしてください。

### ③シャワーヘッドの掃除

シャワーヘッドの噴出口をときどき針などで掃除してください。



# 故障かな?と思ったら

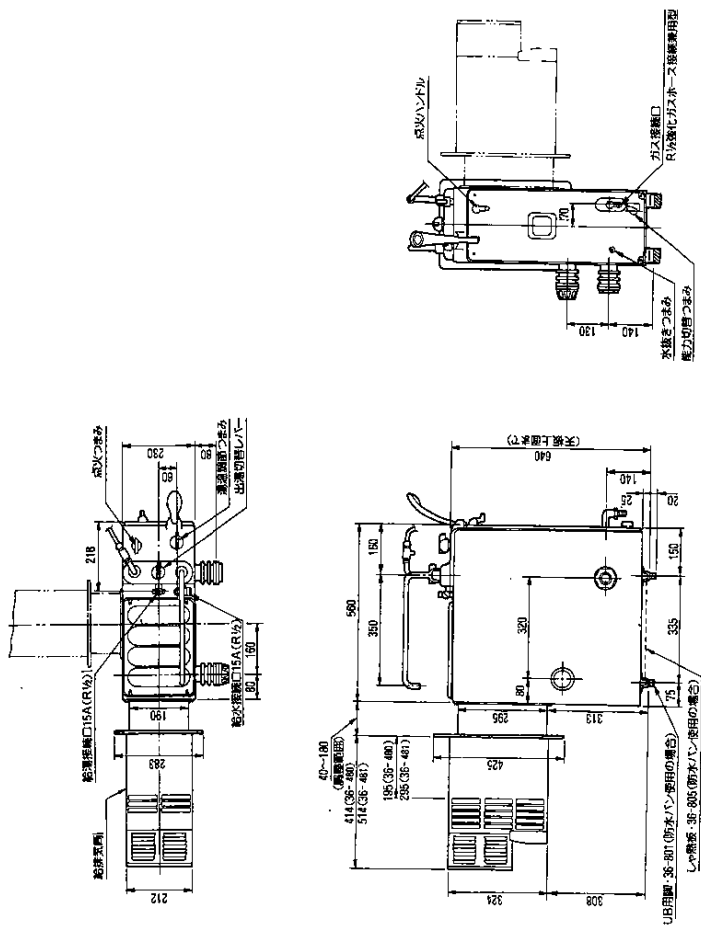
こんな場合は故障ではありません。

現象	理由と処置
長時間使用しなかった後、なかなかパイロットバーナーに点火しない。	パイロットバーナーに点火するまで点火操作を行ってください。
給湯栓を開いてもすぐにお湯がでていない。 (洗面所、台所などに給湯配管をされているとき)	器具から給湯栓までは距離がありますのでお湯がでてくるまでには少し時間がかかります。
高温出湯にするとお湯が白くなる。	水には空気が含まれていて加熱すると、気泡となつてあらわれるため、異常ではありません。
冬期、給排気筒から白い煙がでることがある。	ガス燃焼中に発生する水蒸気等でガス漏れではありません。
追いだき中に浴槽内をかく拌すると「ポコンポコン」と異音が発生することがある。	かく拌することで風呂釜内のお湯の流れが変わるからです。かく拌を止めると自然に止まります。
使い始めや、使い終わってからしばらくして、器具で「ポコン」と音がすることがある。	本体が温められたり、冷えていくときに多少伸びたり縮んだりするためです。
追いだき中に切替レバーを開けてもお湯が出てこない。	追いだきと、給湯・シャワーの同時使用ができない構造になっています。



# 寸法図

■31-697型(左水管・後排気)  
[31-699型(左水管・右排気)]



# 仕様

## ●仕様

品番	31-696型・697型・698型・699型			
形式の呼び	RBF-65ND			
外形寸法(mm)	高さ640×幅230×奥行560			
重量(kg)	本体 17.0	給排気筒 200型 3.5		
点火方式	圧電点火式			
配管接続 口径	ガス	φ13mm又は15A(R1/2)		
	給水	15A(R1/2)		
	給湯	15A(R1/2)		
1時間当りの ガス消費量 (kcal/h)	都市ガス用13A	給湯(大)	風呂	
		12,400	8,500	
出湯能力 (ℓ/分)	都市ガス用13A	水温+15℃上昇	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
		(10.7)	6.5	4.0
※沸き上り 時間(分)	都市ガス用13A	44		
循環口取付口径	φ45mm			
給湯 水量	最低作動水圧	出湯管高0.3kgf/cm <sup>2</sup> ～低0.4kgf/cm <sup>2</sup>		
		シャワー 高0.5kgf/cm <sup>2</sup> ～低0.6kgf/cm <sup>2</sup>		
給排気筒	8.0ℓ/分～3.0ℓ/分			
安全装置	壁貫通部穴径：高さ350mm×幅230			
付属品	立消え安全装置・過圧防止安全装置・過熱防止装置・空だき安全装置			
	取扱説明書・工事説明書・保証書			

※浴そう180ℓの水を、水温15℃から水温40℃にする時間。  
◎本仕様は改良の為、予告なく変更することがあります。  
◎出湯能力は計算値です。  
◎使用ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のときです。

# 保管とアフターサービス

MEMO

## ●保管(長期間使用しない場合)

- 給水元栓・ガス元栓を開め、水抜きを行ってください。(13ページの「器具内の水を抜く方法」をご覧ください。)浴そうの水も抜いてください。
- 再使用するときは、しばらく水を流してから使用してください。

## ●アフターサービスのお申し込み

### サービスのお申し込み

- 15ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店または最寄りの大阪ガスへご連絡ください。  
なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品名……………ガスBF風呂釜(給湯・シャワー付)
2. 品番……………器具の前板に貼付してあります。

例

(N)31-696

大阪ガス株式会社

3. 故障・異常の現象……………できるだけ詳しく
4. お客様名・住所・電話番号

### 転居される場合

- ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。  
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、大阪ガスサービスショップまたは大阪ガス支社にご相談ください。  
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

### 保証書について

- この器具には保証書がついています。  
このガスBF風呂釜(給湯・シャワー付)は保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。  
保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 補修部品の保有期間と修理について  
当社は、当商品製造中止後7年を基準に修理用性能部品を調達したうえ、修理によって性能が維持できる場合は有料修理いたします。